



1学期 終業式

1学期の終業式が7月17日（金）に行われました。この1学期、1年生は初めてづくしの日々の中、次第に学校生活に慣れ、たくましさが出てきました。

元気にあいさつのできる生徒が多くいるのがとてもすばらしいです。2年生はみどりの学校にむけて、和やかに盛り上がり、行事を成功させました。これから部活動など「東中のバトン」を先輩たちから受け継いでいきます。3年生は先日の西三大会予選やコンクールで中心となり、活躍している姿を見ました。真剣勝負に没れている姿はとても格好が良かったです。最高学年として、体育大会・合唱コンクールの準備をすすめながら、進路に向けた学習面の努力も続けてほしいです。

45日間の夏休み。時間管理は自己責任となります。継続することを大切に、「例外」をつくらないようにして取り組んでいきましょう。安全に気をつけて過ごしてほしいです。そしてまた9月の新学期に、全員元気な姿で会いましょう。

（注）継続をするうえで、例外をもうけて一度でも心が離れると、習慣化はあっという間に失敗します。一日さぼると、そこから挫折する割合は69.1%というデータもあります。



学年代表生徒の言葉＜部分＞

3年

「一学期を終えて」

私は初めて室長と体育大会の団長に立候補しました。どちらも「やってみたい」という好奇心から挑戦しましたが、実際に始まると自分に務まるのだろうかという不安のほうが大きくなりました。特に、これまで大人数の前で話す経験があまりなかったため、自分の考えをまとめ、相手に分かりやすく伝えることの難しさを実感しました。それでも周りの友だちや先生方に支えてもらい、仲間と協力することや、自分一人で抱え込まず、時には誰かを頼ることの大切さを学びました。体育大会では青団の団長として、仲間と力を合わせ優勝を目指して取り組んでいきたいと思います。青団の皆さん、ぜひ協力をお願いします。

学年代表生徒の言葉＜部分＞

2年

「挑戦と両立で学んだこと」

今学期、私の前には大きな挑戦がありました。それはふだんから続けている習いごとと両立しながら、みどりの学校のファイヤー委員と光の舞の実行委員という2つの役割を務めることでした。（中略）当時は体力的にも精神的にも厳しく、弱音を吐きそうになることもありました。（中略）私は大切なことに気が付きました。忙しかったのは私一人だけではなかったということです。周りの仲間たちも自分のやるべきことと両立しながら必死にがんばっていました。みんなが限界まで努力している姿を見て「自分だけが大変なわけじゃない。私も負けていけない。」と、大きなパワーをもらいました。

※学校からの各おたよりや、日々の生徒たちの活動や様子などを、「東中学校のホームページ（<https://swa.hekinan.ed.jp/swas/index.php?id=higashijh>）」にて公開しております。ご覧ください。

私が一学期にがんばったことは書記の仕事です。(中略)初めは書記の仕事や声掛けをいつすればよいのか分からず、迷ってしまうことがありました。結果としてチャイムスタートに遅れてしまうことがありました。評価ファイルに×と書かれ、とても悔しい思いをしました。だんだんと自分の声掛けを受けて動いてくれることが増え、×がつくことが減っていきました。書記の仕事を通して、毎日小さな努力を積み重ねていくことが、自分の力になり、クラスのためにもなると改めて感じました。(中略)

私は卓球部に所属しています。始めたばかりで上手くいかないこともあると思いますが、私は負けず嫌いなので、他の部員に負けないう、あきらめずに努力し続ける夏にしたいです。

東中 topics

修学旅行(5/26～28)

「STARGLOW～絆は最大、楽しさ無限大～」のスローガンのもと、2泊3日の日程で東京方面へ出かけました。クラス別・班別で、いろいろな体験をしてきました。見聞を広げることのできた3日間となりました。



みどりの学校(6/11～13)



スローガンは「青春いつやるの？今でしょ！！～自分たちで青春の解を導け～」です。

野外炊飯ではどの班も美味しいごはんを協力して作ることができました。レクやキャンプファイヤーは盛り上がり、光の舞は感動的でした。スローガンのとおり青春を満喫しました。

